

# The Chronicles of KAIYODO

## 造形集団 海洋堂の軌跡

2007 3/2(金) > 28(水)

開館時間 / 午前9時～午後5時(入場は午後4時30分まで) 休館日 / 3月12日(月)

お菓子のオマケである「食玩」という分野で絶大な人気を集める海洋堂は、日本の新しい造形文化である「フィギュア」製作の第一人者として、世界が注目する「造形集団」です。1964年に模型店として創業されて以来、造形文化の啓蒙活動を続け、80年代からはアニメや漫画のキャラクターを高いクオリティで立体化し、「オタク」の圧倒的な支持を集めていきます。90年代後半には、大量生産、低価格の食玩という分野を開拓し、一大ブームを巻き起こしました。本展では、海洋堂が製作した食玩や模型、造形師の仕事を紹介するとともに、戦後の模型文化の歴史を振り返り、現代日本のサブカルチャーの根源を探ります。

### ● 展示内容

#### ■ 1999年9月～食玩の革命

チョコのオマケが模型文化を変えた！手のひらサイズながら驚異の造形を誇る海洋堂製「食玩」フィギュア約2000点を一堂に展示。食玩のつくり方も紹介。

#### ■ 思い出の箱、夢の箱——プラモデル

##### ■ 60～70年代 模型店時代の海洋堂

それは一坪半の模型店から始まった！戦後模型史を証言する貴重な記録写真、宮脇修一社長のプラモデルパッケージコレクションや、完成済み帆船模型、オリジナル工具などを紹介。

#### ■ 80～90年代 ガレージキットメーカーとしての海洋堂

あのヒーロー売ってないなら造ってしまえ！ガレージキット(少数生産の超こだわり組立式フィギュア)数百体を、フィギュア用語解説を交えて展示。

#### ■ 造形の祭典—ワンフェス

##### ■ おたくの原点—DAICONフィルム

海洋堂主催のフィギュアの巨大イベント「ワンダーフェスティバル」(略称「ワンフェス」[WFF])。1日3万人が集まる、熱気あふれる様子を記録映像やリアグッズにより紹介。

#### ■ 造形師の仕事

##### ■ 21世紀の海洋堂

海洋堂所属およびフリーの造形師12名の仕事を、作品と制作風景映像、ドローイングによって紹介。ポーエ、田熊勝夫、寺岡邦明、木下隆志、山口勝久、谷明、松村しのぶ、榎木ともひで、大嶋優木、竹谷隆之、香川雅彦、村田明玄

### ● 関連企画

◆ 学芸員による解説会 / 3月11日(日)、17(土) 14時～ ※本展チケットが必要です

◆ 同時開催 / 所蔵品によるテーマ展「美術でめぐる旅、人、風景」

※本展チケットにてご覧いただけます

展覧会公式サイト <http://www.kaiyodoten.com/>

### 交通のご案内

- コミュニティバスすまいる / 福井駅前(西口)のりばより、田原・文京方面線約10分「県立美術館前」下車。
  - 京福バス / 福井駅前(西口)10番のりばより、福井病院・藤島線(26系統)約10分「藤島高校前」下車(※土日祝は運休)。
  - 車 / 福井駅前より約8分。北陸自動車道福井北ICより約15分。
  - 福井鉄道・えちぜん鉄道 / 「田原町駅」下車徒歩約8分。
- ※ご来場の際は、できるだけ公共交通機関をご利用ください。お車の際はアイドリングストップにご協力ください。



## 福井県立美術館

〒910-0017 福井市文京3-16-1  
TEL: 0778-25-0452 FAX: 0778-25-0459  
<http://info.pref.fukui.jp/bunka/bijutukan/bunka1.html>

©GAINAX・カラー/EVA製作委員会 ©BANDAI・VICTOR・GAINAX  
©LICENSED BY MUCHA LTD. ©TAKARA CO., LTD. 2005  
©KAIYODO